

もっと日本を。もっと世界へ。

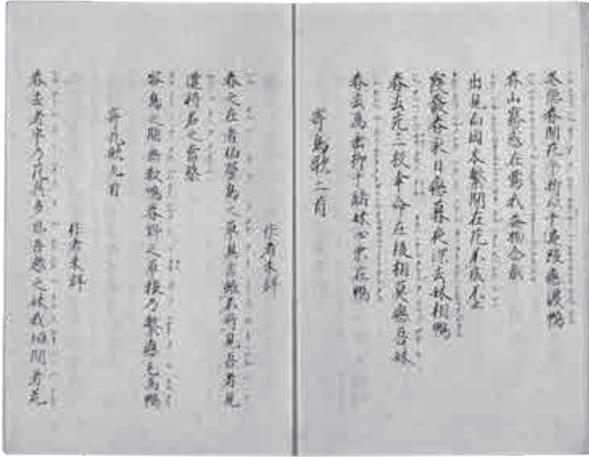
 | 國學院大學

令和4年度

國學院大學

オープンカレッジ

春されば まづ三枝の 幸くあらば 後にも  
逢はむ な恋ひそ我妹



「萬葉集 卷十」

江戸時代前期写本 八雲軒本(國學院大學図書館所蔵)

萬葉集 卷十 一八九五

春去 先三枝 幸命在 後相 莫恋吾妹

春になると まづ咲くさきくさこの 幸くさえあつたら  
あとでも逢えよう そう恋しがるなよおまえ

春さればまづ三枝の―咲キと三枝のサキとをかけ、更にサキ  
クの音を繰り返して第三句の幸クを起す序とした。サキクサは  
枝が三つに分れる植物の名であろうが、今日の何に当るか不明。  
三極・沈丁花・やまゆりなど諸説がある。○幸く―無事に。つ  
つがなく。○後にも逢はむ―後二モは、今は無理だがせめて後  
にでも、の意。

# 國學院大學

## オープンカレッジへようこそ

國學院大學オープンカレッジは、本学の伝統と実績に基づく学問を、年齢・性別・学歴等を問わず、すべての方々に開放し、人生をより豊かな、充実したものにするための一助となることを願い、平成4年に7講座で産声をあげました。多くの皆様に支えられ、これまで多くの方々にご受講頂きました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、昨年度はオンラインによる開講となりました。今年度についても、安全確保の観点から実技を伴う書道関連講座の開講を見送り、講座の一部をオンラインでの開講とする一方で、状況を考慮しながら、対面講座を再開いたします。新講座「源氏物語の巻々を読む」をはじめとして、対面16講座とオンライン4講座、計20講座を開講いたします。対面の講座を実施するにあたっては、3密を避ける観点から、平成31年3月に竣工した渋谷キャンパス「総合学修館(6号館)」の教室を中心に展開します。感染予防を含めて、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

受講者の皆様にとって、本学のオープンカレッジが、豊かな生涯学習の場であると同時に、潤いのある日常生活の糧となりますことを、心から願っております。

國學院大學エクステンションセンター

## 建学の精神

### 國學院大學設立の背景と経緯

明治維新当時、わが国を欧化万能の風潮が覆い、日本古来の思想・文物が顧みられない状態となった。しかし、そうした世風を憂慮し、維新の達成には国民道徳の確立をもって、国家独立の基礎とする必要があるという気運が起こった。

このような気運を背景として、本学の前身である皇典講究所が明治15(1882)年に現在の千代田区飯田橋に創立された。11月4日に行われたその開校式において、初代総裁の有栖川宮幟仁親王が述べられた告諭の中の「凡學問ノ道ハ本ヲ立ツルヨリ大ナルハ莫シ故ニ國體ヲ講明シテ以テ立國ノ基礎ヲ鞏クシ徳性ヲ涵養シテ以テ人生ノ本分ヲ盡スハ百世易フベカラザル典則ナリ」という主旨が本学建学の精神の基底を成す。明治23(1890)年7月、皇典講究所初代所長山田顕義伯爵の公表した「國學院設立趣意書」によって更に拡大・強調された。

この精神が今日まで継承され、國學院大學が神道精神に立脚した道義の大学として、輝かしい伝統と独自の学風を築き上げている。

### 個人情報の取り扱いについて

國學院大學では、「個人情報の保護に関する法律」を遵守し、個人情報の適正な取扱いに努めています。オープンカレッジ受講申し込みにあたって、お知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、國學院大學エクステンションセンター(エクステンション事業課)におきまして、①受講手続、②オープンカレッジ受講に関する管理、連絡および手続、③オープンカレッジ開催施設・設備利用に関する管理、連絡および手続、④受講者本人に送付する各種書類の発送およびその他の連絡、⑤当センターが行っている各種講座案内と、これに付随する事項を行うために利用します。

上記は、その一部の業務を國學院大學エクステンションセンターより当該業務の委託を受けた業者(以下、「受託業者」といいます)において行います。業務委託にあたり、委託業者に対して、受託した業務を遂行するために必要となる限度で、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。

國學院大學エクステンションセンター(エクステンション事業課)は、個人情報は原則として第三者に開示いたしません。ただし、法律上開示をすべき業務を負う場合や、受講者本人または第三者の生命/身体/財産その他の権利利益などを保護するために必要であると判断できる場合、その他緊急の必要があり個別の承諾を得ることができない場合には、例外的に本人または第三者の個人情報を開示することがあります。予めご了承ください。

# 全講座(20講座)先着順受付

「ハガキ」または「FAX」でお申し込みください。申込締切 3月18日(金)



## 目次

ページ

國學院大學オープンカレッジのご案内 ..... 3

### ◆オンライン開講(ライブ配信)

オンラインでの受講にあたって ..... 4~5

N0	講座名	講師	回数	時期	開講形態	ページ
01	神道を知る講座17 中世神道と神社の信仰体系	岡田 莊司	10	通年	オンライン	6
02	万葉集を読む - 巻四を読み直す -	土佐 秀里	10	通年	オンライン	6
03	民俗伝承学から日本文化を読む1 - 神社の起源と歴史 -	新谷 尚紀	5	前期	オンライン	7
04	民俗伝承学から日本文化を読む2 - 神社の起源と歴史 -	新谷 尚紀	5	後期	オンライン	7

### ◆渋谷キャンパス開講

対面での受講にあたって ..... 8

N0	講座名	講師	回数	時期	開講形態	ページ
05	『古事記』下巻を読む - 安康天皇・雄略天皇 -	渡邊 卓	10	通年	対面	9
06	万葉考古学19	杉山 林継	5	前期	対面	9
07	万葉考古学20	杉山 林継	5	後期	対面	9
08	源氏物語講座	豊島 秀範	10	通年	対面	10
09	源氏物語の巻々を読む - 「桐壺」巻~「賢木」巻 -	竹内 正彦	10	通年	対面	10
10	能と文学16 - 古典文学から能へ -	岩崎 雅彦	10	通年	対面	10
11	短歌を読む 詠む	豊島 秀範	10	通年	対面	11
12	松尾芭蕉の紀行文を読む - 『おくのほそ道』 -	中村 正明	10	通年	対面	11
13	文学の風景 - 芥川小説の喚起力 -	岡崎 直也	5	前期	対面	11
14	『論語』を読む - 朱子の注釈・日本人の解釈 -	石本 道明	10	通年	対面	12
15	古典と民俗学2	大石 泰夫	10	通年	対面	12
16	『関白秀次の切腹』の刊行とその後の新知見	矢部健太郎	5	後期	対面	12
17	江戸時代の古文書を読む1	根岸 茂夫	5	前期	対面	13
18	江戸時代の古文書を読む2	根岸 茂夫	5	後期	対面	13
19	世界の中の日本 - コロナ禍の新冷戦の行方とアジア情勢 -	久保田るり子	10	通年	対面	13
20	歴史の捉え方 - 全国の城・その城を巡る人間模様 -	松平 定知	10	通年	対面	14

- エクステンションセンターが主催する公開講座のご紹介 ..... 15
- 國學院大学博物館のご紹介 ..... 15
- 國學院大學萬葉の花の会 ..... 15
- オープンカレッジ申し込み方法 ..... 16~17
- 「受講申込書」記入例 ..... 18
- 「受講申込書」(FAX用)
- 「受講申込書」(ハガキ)

次の講座は令和3年度をもって終了となりました。

「日本国憲法の日本語文法」中村幸弘、「日本語どうしてQ&A100」中村幸弘  
今年度はたまプラーザキャンパスで講座の開講はございません。

## 國學院大學オープンカレッジのご案内

### 会員登録

- オープンカレッジは会員制です。年齢・学歴等に関係なく、どなたでも入会できます。
- 当該年度にご希望の講座がない場合、入会のみ受付いたします。(9月末迄)
- 一度ご入会いただきますと、会員の有効期限はございません。ご不明な場合はお問い合わせください。

### 会員証

- **令和2年度より新しくなりました。**
- 会員証の有効期限はありません。
- 会員証は、他人に貸したり譲ったりすることはできません。
- 会員証は携帯してください。会員特典利用の際はご提示いただくことがあります。

### 会員特典

- オープンカレッジのパンフレット、エクステンションセンター主催の講座案内を無料送付いたします。
- 受講年度は図書館の閲覧利用が可能です(貸出不可)。会員証と**受講許可証**を持参し、図書館で所定の手続きを行ってください。  
(※) 令和4年度は図書館の利用方法に一部制限がなされる可能性があります
- 生協で書籍・文具等が割引で購入できます。

### 受講料

- 受講料は各講座のページをご確認ください(全日程受講しない場合も同じ金額です)。
- 受講料・入会金の窓口受付はいたしません。巻末の郵便局「払込取扱票」をご使用ください。なお、分納はできません。
- テキスト代は受講料に含まれません。

### 講座

- すべて1年または半年の完結型です。継続講座も毎年独立した講座内容になっています。
- 受講者数が10人に満たない場合は講座を中止することがあります。
- 大学および講師の都合等により開講を中止することがあります。

### 休講

- 講師の急病、事故、悪天候や災害、交通ストライキ等で休講する場合には、原則として補講を行います。
- 補講の日時・教員は、通常の講座とは異なる場合がありますので予めご了承ください。
- エクステンションセンターからご連絡することがあります。申込の際、ご連絡のとりやすい電話番号をお知らせください。

### 単位・修了

- 単位数は各講座のページをご参照ください。
- 単位取得要件は、3分の2以上の出席(5回講座3回、10回講座7回)となります。
- 累積取得単位が32単位になった時点でオープンカレッジ修了となり、「國學院大學オープンカレッジ修了証」を授与いたします。なお、修了後も継続してご受講いただけます。
- 単位の確認が必要な方はエクステンションセンターまでお問い合わせください。

### 受講のキャンセル

- 受講申込後、やむを得ず受講を取り消す場合は、速やかにエクステンションセンターまでご連絡ください。
- 受講料等納付後、ご本人のご都合で受講をキャンセルする場合、納入された受講料等はお返しできませんので、予めご了承ください。

#### ● その他のご案内

##### 1) 受講料「半額」の対象者について

当該年度の國學院大學の学部・大学院在学者(科目等履修生は該当いたしません)、他校の在学者、若木育成会会員、渋谷区・横浜市青葉区在住者。

##### 2) 國學院大學生協について

**渋谷キャンパス** 3号館地下1階 (03-5466-0166)

**たまプラーザキャンパス** 1号館地下1階 (045-911-7626)

##### 3) 紹介制度について

新規の受講者をご紹介いただき、紹介を受けた方が受講された場合には、紹介して下さった会員の方に本学の図書カード(500円分)を差し上げます。

# オンラインでの受講にあたって

## オンライン講座受講の皆様へ

- 以下の4講座はZoomを利用したオンライン(ライブ配信)での開講となります。
- 大学で講座は行われませんので、お越しいただく必要はございません。

- 01 神道を知る講座17 中世神道と神社の信仰体系【岡田荘司】
- 02 万葉集を読む - 巻四を読み直す - 【土佐秀里】
- 03 民俗伝承学から日本文化を読む1 - 神社の起源と歴史 - 【新谷尚紀】
- 04 民俗伝承学から日本文化を読む2 - 神社の起源と歴史 - 【新谷尚紀】

## オンライン講座の受講にあたって

### 事前準備

- ①パソコン、タブレット、またはスマートフォンといった端末(機器)が必要です。
- ②インターネットに接続できる通信環境が必要です。通信容量の確認をお願いします。
- ③お申し込みの際は、パソコンなどのよく使用するメールアドレスをご登録ください。オンライン講座の受講に必要な招待メール等をお送りいたします。
- ④事前にZoomのインストールを行ってください。(詳細は「Zoomの利用について」をご確認下さい)

※パソコン、タブレットのメールアドレスを推奨しています。

※大学からのメールが「迷惑フォルダ」等に自動振り分けされる可能性がありますので、ご注意ください。

※スマートフォン等のキャリアメールのご登録はなるべく避けてください。(@docomo、@ezwebなど)

**事例** ①通信容量の関係でスマートフォンのアドレスにメール(レジュメ)が届かない。

②通信制限がかかってしまい、Zoomにアクセスすることができない。

### 受講方法

- ①講座の前日までにエクステンションセンターから、講座の招待メールをお送りいたします。
- ②メールに記載されているURLをクリック、もしくはZoomのアプリを開いてミーティングID、パスコードをご入力の上、ご受講ください。講座開始時刻となりましたら、講座が開始されます。

## Zoomの利用について

- Zoomを事前にインストールしてください。無料版でご受講いただけます。
- 以下のサイトからインストールすることができます。  
<https://zoom.us/download>
- Zoomの接続について、こちらに詳細な案内がありますので、ご確認ください。  
<https://www.kokugakuin.ac.jp/general/eventlist/p1> →受講者向けZoom操作方法

## オンライン講座の注意事項

---

- 受講に必要なZoomのURLやミーティングID、パスコードは、毎回異なりますのでご注意ください。
- ご受講の際には事前にZoom上のお名前をフルネームに設定してください。  
受講者の識別ができずにご受講いただけない場合がございますのでご注意ください。
- オンライン講座は「ライブ配信」で実施します。講座の見逃し配信はできませんのでご注意ください。
- インターネット接続障害、使用される機器の故障等による受講上のトラブルについては、責任を負いかねます。

**事例** ①インターネット環境が不安定のため、Zoomに接続ができない。

②パソコン等の機器に問題があり、Zoomに接続することができない。

- 講座の録音、写真撮影、動画撮影、画面のスクリーンショットは固くお断りいたします。
- 常に最新バージョンのZoomを使用することを心がけてください。

## その他の注意事項

---

- 申し込み締め切り日以降でも、人数に余裕がある場合は、開講初日の10日前までに申込受付をいたします。  
詳細はエクステンションセンターまでお問い合わせください。
- 住所等に変更があった場合には、速やかにご連絡ください。
- 欠席のご連絡は必要ありません。
- レジユメの郵送は行っておりません。
- 個人情報保護の観点から、講師や会員の住所・連絡先等をお教えすることはできません。
- 図書館の利用は従前と異なり、入館や利用時間といった図書館の利用方法に一部制限がなされることがあります。予めご了承ください。
- 講師やほかの受講者、または本学に対し迷惑となる行為があった場合は、受講をお断りすることがあります。  
(オープンカレッジ退会をお願いすることがあります。)
- 新型コロナウイルス感染拡大の状況によって、開講形態等が変更となる場合があります。

01

神道を知る講座17 中世神道と神社の信仰体系

水曜日  
10:30~12:00

講師



國學院大學  
名誉教授・博士(歴史学)  
研究開発推進機構客員教授  
おかだ しゅうじ  
**岡田 莊司**

専門分野 古代・中世の神道・  
神社史

講座内容

日本列島に生活の場をもとめてきた日本人は、自然の恵みに感謝し、災いに畏怖の気持ちを持ち、自然と共生することで人間社会の仕組みを築いてきました。神道を奉じた地域社会の営みは、日本国家の形成に大きく影響を与え、歴史的発展に寄与しています。災害が多いことが、神道と神社を作り上げてきたといえるでしょう。

これまで、神道・神社の信仰起源とその展開、そして信仰の本義について考察し、多くの皆様のご参加をいただいております。とくに近年は、記紀神話と古代の歴史のなかから、「古代天皇と神祇の祭祀体系」を考察してきました。

これを受けまして、本年度は、神道の転換期の展開になります、中世神道と神社の世界を考察してまいります。中世武士の信仰と神道思想の展開、吉田兼俱の「神道とは、心を守る道」とある言葉の、信仰の内実と思想背景について、深掘りしていきたいと考えております。

昨年度まで16回継続してきた講座を基礎に、さらに発展させていく内容を企画しておりますが、はじめての受講者にも対応できるように準備しておりますので、初心者の方も、どうぞご遠慮なくご参加ください。昨年につづいて本年度も、オンライン講義になりますので、東京渋谷に通うことのできない遠距離の皆様も、是非奮ってご参加ください。

第1回	総説：中世鎌倉・武士たちの信仰世界
第2回	鎌倉殿と中世鶴岡八幡宮
第3回	鎌倉殿と三島社・二所詣
第4回	中世東国の御霊信仰—平将門・鎌倉景正たち—
第5回	中世神道の思想史Ⅰ・両部神道から伊勢神道へ
第6回	中世都市の祭礼・祇園御霊会—疫病退散の祈り—
第7回	中世神社・諸国一宮制と年中行事
第8回	中世神道の思想史Ⅱ・「神祇講式」と「三社託宣」
第9回	中世神道の思想史Ⅲ・吉田神道と吉田兼俱
第10回	中世神道から近世神道へ・神葬祭と死生観

■単位数 2単位  
■受講料 22,000円

締切日前に定員に達することがございます

4月	13日、27日
5月	18日
6月	1日、15日、29日
10月	5日、19日
11月	9日、30日



『日本神道史・増補新版』 岡田莊司・小林宣彦編 吉川弘文館 3,500円(本体価格) 2021年

02

万葉集を読む — 巻四を読み直す —

木曜日  
10:30~12:00

講師



國學院大學  
教授・博士(文学)  
とさ ひでさと  
**土佐 秀里**

専門分野 上代文学

講座内容

一年間中断していた講座が、昨年オンラインで再開されました。今年も引き続きオンライン講座となりますが、よろしく願いいたします。今年は万葉集の巻四相聞を読んでゆきます。どこからでも読み始められるのが万葉集のよいところですので、今年から初めて受講する方にもわかりやすく説明してゆきたいと思っております。「相聞」は基本的には恋の歌ですが、親子愛・兄弟愛・友愛の歌なども含まれます。巻四は坂上郎女や家持の歌が中心となりますが、歴代の有名歌人も登場します。オンラインということもあり、あまり先を急がず読んでゆきます。以下におおよその予定を示しておきますが、毎回の進み具合によって予定が変更される場合があることを予めご承知おきください。

第1回	安積皇子挽歌と死妻悲傷歌(巻三・475~483)	第6回	安貴王歌と高田女王歌(534~545)
第2回	尚本天皇歌と額田王・鏡女王歌(巻四・484~491)	第7回	笠金村歌と大伴旅人歌(546~556)
第3回	人麻呂の歌(492~508)	第8回	坂上郎女歌と旅人送別歌(557~571)
第4回	笠麻呂歌と阿倍女郎歌(509~520)	第9回	旅人歌と坂上大嬢歌(572~586)
第5回	藤原宇合・麻呂の歌(521~533)	第10回	笠郎女の歌(587~612)

■単位数 2単位  
■受講料 22,000円

4月	14日、28日
5月	19日
6月	2日、16日、30日
9月	29日
10月	13日、27日
11月	17日



『補訂版 万葉集本文篇』 佐竹昭広・木下正俊・小島憲之著 塙書房 2,100円(本体価格)



『万葉集の基礎知識』 角川選書 2,400円(本体価格)  
『万葉ことば事典』 大和書房 6,800円(本体価格)  
岩波文庫・角川文庫・講談社文庫の万葉集

03

# 民俗伝承学から日本文化を読む1

## — 神社の起源と歴史 —

水曜日

14:30~16:00

講師



國學院大學  
元教授・博士(社会学)  
国立歴史民俗博物館名誉教授  
国立総合研究大学院大学名誉教授

しんたに たかのり  
**新谷 尚紀**

専門分野 民俗学

### 講座内容

國學院大學は日本民俗学を創始した柳田國男とその学問をよく理解し協力して本学に民俗学の講座を開設した折口信夫という二人の巨人が教授を勤めて後進を指導した大学です。その二人がもっとも大きな研究関心を抱いたのは日本の神々と祭りについてでした。そんな偉大な先人には遠く及ぶべくもありませんが、その民俗学つまり民俗伝承学の視点から、今回は拙著『神社の起源と歴史』(吉川弘文館、2021年)が刊行されたのを機に、神社の起源とその歴史について、文献史学と考古学の貴重な研究成果に学びながら民俗伝承学の資料情報の解読方法を活用して読み解き、その歴史世界について解説してみることになります。

- 第1回 神社と古代王権(1) - 神社とは何か/稲作と王権 -
- 第2回 神社と古代王権(2) - 倭王は日の御子 -
- 第3回 律令祭祀と神宮・大社(1) - 沖ノ島遺跡/伊勢神宮の創祀 -
- 第4回 律令祭祀と神宮・大社(2) - 出雲大社の創建/神社建築とは -
- 第5回 平安時代の祭祀と神社(1) - 平安遷都と「延暦の新制」/二十二社・一宮と王城鎮守・国鎮守 -

4月 13日、27日

5月 18日

6月 1日、15日

■単位数 1単位  
■受講料 11,000円

テキスト 『神社の起源と歴史』 新谷尚紀著 吉川弘文館 2,000円(本体価格) 2021年

04

# 民俗伝承学から日本文化を読む2

## — 神社の起源と歴史 —

水曜日

14:30~16:00

講師



國學院大學  
元教授・博士(社会学)  
国立歴史民俗博物館名誉教授  
国立総合研究大学院大学名誉教授

しんたに たかのり  
**新谷 尚紀**

専門分野 民俗学

### 講座内容

國學院大學は日本民俗学を創始した柳田國男とその学問をよく理解し協力して本学に民俗学の講座を開設した折口信夫という二人の巨人が教授を勤めて後進を指導した大学です。その二人がもっとも大きな研究関心を抱いたのは日本の神々と祭りについてでした。そんな偉大な先人には遠く及ぶべくもありませんが、その民俗学つまり民俗伝承学の視点から、今回は拙著『神社の起源と歴史』(吉川弘文館、2021年)が刊行されたのを機に、神社の起源とその歴史について、文献史学と考古学の貴重な研究成果に学びながら民俗伝承学の資料情報の解読方法を活用して読み解き、その歴史世界について解説してみることになります。

- 第1回 平安時代の祭祀と神社(2) - 八幡信仰と祇園信仰 -
- 第2回 荘園鎮守社から武士団の氏神へ - 紀伊國隅田荘と隅田八幡宮 -
- 第3回 郷村の神社と領主支配(1) - 吉川氏・毛利氏の支配下で -
- 第4回 郷村の神社と領主支配(2) - 吉川氏・毛利氏移封の後に -
- 第5回 若狭のニソの杜 - 神社の原点と新嘗の祭 -

10月 5日、19日

11月 9日、30日

12月 7日

■単位数 1単位  
■受講料 11,000円

テキスト 『神社の起源と歴史』 新谷尚紀著 吉川弘文館 2,000円(本体価格) 2021年

## オンライン講座 Q&A

Q. Zoomに入って講座が始まっているのに音声聞こえません。

A. 画面左下の「オーディオに接続」をクリックしてください。もしくは機器の音量を確認してください。

Q. URLをクリックしたのに、講座の画面へ行きません。

A. URLをクリックして画面が変わりましたら、画面上部の「Zoomミーティングを開く」をクリックしてください。

Q. Zoomに参加するとき、自分の名前がフルネームになっているか確認できません。

A. URLからのご参加ではなく、ZoomのアプリからミーティングID等をご入力いただき、ご自身のお名前を入力してご参加ください。

## 対面での受講にあたって

### 対面講座受講の皆様へ

- 講座番号05～20の講座は、渋谷キャンパスで行われる**対面での講座となります**。
- 対面での実施にあたり、いくつかの制約のもとに実施いたします。
- 今年度の対面講座は、すべて渋谷キャンパス「総合学修館(6号館)」において実施いたします。  
講座の受講にあたっては巻末に記載されている地図をご参照の上、総合学修館(6号館)へ直接お越しください。

### 対面講座の受講にあたって

以下の事項についてご理解いただき、十分ご留意の上、参加をお願い申し上げます。

- 以下の場合には受講をお控えください。
  - ・ 37.5度以上の発熱がある。    ・ 強い倦怠感や息苦しさがある。    ・ 咳がある。
  - ・ 味覚に異常を感じる。    ・ 家族や知人に感染が疑われる。    ・ 体調に不安がある。
- 原則、大学構内、講座の受講中はマスクの着用をお願いいたします。
- 大声で騒ぐ、学内の席を占拠するなどの迷惑行為はおやめください。

**以上が守られない場合、受講をお断りする可能性がございますのでご注意ください。**

### その他注意事項

- 申し込み締め切り日以降でも、人数に余裕がある場合は、開講初日の10日前までに申込受付をいたします。  
詳細はエクステンションセンターまでお問い合わせください。
- 住所等に変更があった場合には、速やかにご連絡ください。
- 欠席のご連絡は必要ありません。
- レジユメの郵送は行っておりません。
- 個人情報保護の観点から、講師や会員の住所・連絡先等をお教えすることはできません。
- 前の講座が終わるまで教室に入らないでください。
- 図書館の利用は従前と異なり、入館や利用時間といった図書館の利用方法に一部制限がなされることがあります。予めご了承ください。
- 大学構内は全面禁煙のため、指定場所以外での喫煙はできません。
- 駐車場がありませんので、自動車、バイク、自転車での来校はできません。
- 身の回りの品にご注意ください。特に貴重品は席を離れる際には必ず身に付けてください。
- 講師やほかの受講者、または本学に対し迷惑となる行為があった場合は、受講をお断りすることがあります。  
(教室からの退出や、オープンカレッジ退会をお願いすることがあります。)
- 新型コロナウイルス感染拡大の状況によって、開講形態等が変更となる場合があります。

05

『古事記』下巻を読む 一安康天皇・雄略天皇一

火曜日

12:50~14:20

講師



國學院大學  
准教授・博士(文学)  
わたなべ たかし  
**渡邊 卓**

専門 日本上代文学・  
分野 神道古典・国学

講座内容

今年度は『古事記』下巻の安康記より読み進めます。前段の允恭記において天下の民は穴穂御子(後の安康天皇)に心を寄せていきました。しかし、即位した安康天皇は義理の息子である目弱王によって殺害されてしまいます。それを知った大長谷王子(後の雄略天皇)は、軍勢を率いて目弱王を攻めるのでした。さらに、大長谷王子は履中天皇の皇子である市辺之忍齒王を殺害し、皇位継承を確実なものとしていきます。このように安康記では、雄略天皇の即位以前の姿が語られています。こうして『古事記』の物語は、いよいよ下巻の山場となる雄略記を迎えるのです。雄略記では、物語、歌謡、系譜など『古事記』の魅力が詰まった場面が続きます。安康記・雄略記と続けて読み進めることで、『古事記』が記す雄略天皇像に迫りたいと思います。

本講座では『日本書紀』『万葉集』『風土記』などの他文献と比較しながら、『古事記』を読むことで『古事記』の特質を明らかにしていきます。ときには神道学や考古学の知見も活用して『古事記』が描く世界観を学んでいきます。初めて受講する方にも『古事記』のおもしろさを理解いただけるよう、丁寧に講義を進めて参ります。

4月	19日
5月	10日、24日
6月	7日、21日
7月	5日
10月	4日、18日
11月	22日
12月	6日

■単位数 2単位  
■受講料 22,000円

本講座は渋谷キャンパスでの開講となります。



【新版 古事記(現代語訳付き)】 中村啓信訳注 角川ソフィア文庫 1,160円(本体価格)

06

万葉考古学19

水曜日

12:50~14:20

講師



國學院大學  
名誉教授・博士(歴史学)  
すぎやま ましひろ  
**杉山 林継**

専門 考古学・神道学・  
分野 祭祀考古学

講座内容

万葉集4500首の歌には飛鳥奈良時代を中心とした、天皇から防人・農民に至るまでの人々の心が歌われている。そこには手に触れたもの、目にした情景がある。古代の人々の心を動かしたこれらの景色・環境や文物は、記紀等の数少ない文献との対比ばかりではなく、近年の木簡資料を始め考古学の成果を利用して復原しなければならない。逆に考古学にとっても遺跡遺物を解釈するとき、この4500首は宝庫である。遺跡遺物を有機的に見る目をこれらの歌から学ぶことが必要と言えよう。この万葉集の時代は大陸から新しい文化を大規模に取り入れた時代でもあり、それ以前の固有文化とのせめぎあいの時とも言える。

平成13年度に巻1巻頭の雄略天皇の歌からはじめて、平成23年度第10回4516家持の因幡国府での歌まで100回100テーマで話してきた。24年度以降、前記100回のうちからと、新しいものも入れて話している。前期は便所、三輪山、石上などを話したい。歌の心を知るためにも考古学からのアプローチをお勧めする。なお年度を2期に分け、19回20回とし、とりあえず完結としたい。

4月	20日
5月	11日、25日
6月	8日、22日

■単位数 1単位  
■受講料 11,000円



資料を配付します

07

万葉考古学20

水曜日

12:50~14:20

講師



國學院大學  
名誉教授・博士(歴史学)  
すぎやま ましひろ  
**杉山 林継**

専門 考古学・神道学・  
分野 祭祀考古学

講座内容

万葉集4500首の歌には飛鳥奈良時代を中心とした、天皇から防人・農民に至るまでの人々の心が歌われている。そこには手に触れたもの、目にした情景がある。古代の人々の心を動かしたこれらの景色・環境や文物は、記紀等の数少ない文献との対比ばかりではなく、近年の木簡資料を始め考古学の成果を利用して復原しなければならない。逆に考古学にとっても遺跡遺物を解釈するとき、この4500首は宝庫である。遺跡遺物を有機的に見る目をこれらの歌から学ぶことが必要と言えよう。この万葉集の時代は大陸から新しい文化を大規模に取り入れた時代でもあり、それ以前の固有文化とのせめぎあいの時とも言える。

平成13年度に巻1巻頭の雄略天皇の歌からはじめて、平成23年度第10回4516家持の因幡国府での歌まで100回100テーマで話してきた。24年度以降、前記100回のうちからと、新しいものも入れて話している。後期は須恵の珠名、輿・墓標などを話したい。歌の心を知るためにも考古学からのアプローチをお勧めする。なお年度を2期に分け、19回20回とし、とりあえず完結としたい。

9月	28日
10月	12日、26日
11月	16日、30日

■単位数 1単位  
■受講料 11,000円



資料を配付します

08

源氏物語講座

木曜日

12:50~14:20

講師



國學院大學  
名誉教授・博士(文学)  
とよしま ひでのり  
**豊島 秀範**

専門分野 平安朝文学・  
中世王朝文学・和歌文学

講座内容

令和元号と共に始めた(源氏物語講座)ですが、コロナ禍のため3年目となりました。昨年の最後に、帯木巻に入りました。この講座の目的と特色は、以下の3点です。  
①『源氏物語』を肉筆の文字で読もう『源氏物語』は多くの人々の肉筆での書写を経て、千年後の今日に伝えられました。活字では味わえない、生きた文字、迷いつつ書かれた文脈などを見つめることで、当時の人々が感じていた(生の源氏物語)を味わいながら、自らの目で読み進めてみましょう。  
②(もう1つの『源氏物語』を読もう)『源氏物語』のテキストのほぼ全てが(青表紙本)に拠っています。しかし、『国宝源氏物語絵巻』に残る最も古い本文は、青表紙本ではありません。『源氏物語』には(河内本)という大切な本文もあります。そこで、(河内本)の本文と比較しつつ、書写することで変化する物語内容を見つめてみましょう。変体仮名や書道に関心のある方は、ぜひ参加してチャレンジしてください。  
③『源氏物語』の現代語訳と比べよう『源氏物語』には多くの現代語訳があります。ここでは(谷崎潤一郎)の新々訳を取り上げて、基づいた原文を見定めましょう。  
以上の講座内容に関心のある方は、積極的に参加して、新たな発見をしてください。

4月	21日
5月	12日、26日
6月	9日、23日
7月	7日
10月	6日、20日
11月	10日、24日

■単位数 2単位  
■受講料 22,000円

テキスト

各自が所持している『源氏物語』を用意してください。その他のテキストは講義にてご案内します。

参考書

特定せず。各自お手持ちの参考書をご持参ください。

09

源氏物語の巻々を読む -「桐壺」巻~「賢木」巻-

金曜日

10:30~12:00

講師



國學院大學  
教授・博士(文学)  
たけうち まさひこ  
**竹内 正彦**

専門分野 日本中古文

新

講座内容

源氏物語は五十四帖におよぶ長編物語です。本講座では、源氏物語を巻ごとにとりあげることによって、この長編物語全体の内容を視野に入れながら、心の機微を豊かに表現した物語の世界に分け入っていきます。具体的には、一回につきおおむね一つの巻を対象とし、テキストを用いてそれぞれの巻の内容をとらえたいうえで、各巻の名場面をとりあげて原文で読み味わい、詳しく解説をしつつ、その世界を考えていきます。  
古語による表現や時代背景、当時の習俗や習慣などについてもわかりやすく解説をしていきますので、源氏物語にはじめてふれる方や、あらためて読み直そうとお考えの方はもちろん、古典に親しんでみようと思いの方のご参加もお待ちしております。今年度は、光源氏の誕生から須磨流謫の直前までを語る、「桐壺」巻から「賢木」巻までをとりあげる予定です。光源氏誕生から25歳。華やかななかにも翳りを帯びた光源氏の青春期の物語をご一緒に読み味わってまいりましょう。  
第1回 「桐壺」巻 第4回 「夕顔」巻 第7回 「紅葉賀」巻 第10回 「賢木」巻  
第2回 「帯木」巻 第5回 「若紫」巻 第8回 「花宴」巻  
第3回 「空蟬」巻 第6回 「末摘花」巻 第9回 「葵」巻

4月	15日
5月	13日
6月	3日、17日
7月	1日
9月	30日
10月	14日、28日
11月	18日
12月	2日

■単位数 2単位  
■受講料 22,000円

テキスト

『2時間でおさらいできる源氏物語』 竹内正彦著 (だいわ文庫)大和書房 680円(本体価格)

10

能と文学16 -古典文学から能へ-

木曜日

14:30~16:00

講師



國學院大學  
教授・博士(文学)  
いwasaki まさひこ  
**岩崎 雅彦**

専門分野 能・狂言

講座内容

室町時代に大成された我が国最古の演劇である能は、『源氏物語』『平家物語』など、多くの古典文学を素材として作られている。本講座では昨年度に引き続き、能の作品と、その素材となった文学作品を合わせて読んで行く。両者を読み比べることにより、能の作者たちが原典をどう解釈し、演劇としてどう脚色しているかを考えてみたい。各回の内容は以下の通り。  
第1回 能「船弁慶」 第6回 能「竹生島」  
第2回 『義経記』 第7回 能「俊成忠度」  
第3回 能「一角仙人」 第8回 能「道成寺」  
第4回 『今昔物語集』 第9回 「道成寺縁起絵巻」  
第5回 能「桜川」 第10回 能「雨月」  
なお、希望者を対象に、能・狂言の鑑賞を予定している。

4月	21日
5月	12日、26日
6月	9日、23日
9月	29日
10月	6日、20日
11月	10日、24日

■単位数 2単位  
■受講料 22,000円

テキスト

資料を配付します

11

短歌を読む 詠む

木曜日

14:30~16:00

講師



國學院大學  
名誉教授・博士(文学)  
とよしま ひでのり  
**豊島 秀範**

専門分野 平安朝文学・  
中世王朝文学・和歌文学

講座内容

①〔短歌を読む〕では、昨年度迄で、釈道空(折口信夫)の6冊に及び歌集と、『万葉集』20巻を読み終えましたので、今年度は、令和の元号が選ばれた『万葉集』に戻り、巻1~2を取り上げたいと思います。二度目の挑戦ですので、10年前を振り返りながら、全巻を読み終えた体験をもとに、改めて最古の和歌集『万葉集』が存在する意義と、作歌意図について語り合い、1200年前の表現が今日の我々の心にどのように響くのか、などについて率直に話し合うことで、〔短歌を詠む〕へとつなげていきたいと思ひます。

②〔短歌を詠む〕においては、17年目を迎えた今年度も、毎回3首の短歌を提出し、良いと思う歌を選び、鑑賞し合うことで、歌を作る力を養うことを目指します。そして、年度末には、過去16年間と同様に、1人30首ずつ詠んだ作品を、1冊の作品集(第17冊目)としてまとめます。一人ひとりのさまざまな体験を、短歌という形で表現し、二度とない大切な思い出として残していきましょう。短歌は初めてという方も大歓迎です。作歌経験のある人は、改めて、さらなる境地へと挑戦してみましょう。

4月	21日
5月	12日、26日
6月	9日、23日
7月	7日
10月	6日、20日
11月	10日、24日

■単位数 2単位  
■受講料 22,000円

テキスト 『万葉集(上)』 桜井満訳注 旺文社(全訳古典撰集)  
オンデマンド版 2,750円(本体価格)

参考書 特定せず。各自お持ちの参考書をご持参ください。

12

松尾芭蕉の紀行文を読む —『おくのほそ道』—

木曜日

10:30~12:00

講師



國學院大學  
准教授  
なかむら まさあき  
**中村 正明**

専門分野 近世文学

講座内容

本講座は、松尾芭蕉の遺した紀行文を丹念に読み解いていくものである。松尾芭蕉は深川の庵に隠棲した後、自らの俳諧を模索し極めるために、和漢の古典文学を学び、参禅をし、そして俳諧修行の旅へと出かけていった。その旅の様子は、紀行文『野ざらし紀行』に始まり、『鹿島詣』、『笈の小文』、『更科紀行』として書き継がれていった。芭蕉は、旅を重ね、多くの人々と出会い、俳諧に対する思索と研鑽を積むことによって、新しい俳諧(蕉風俳諧)を生み出すに至るのである。つまり彼の紀行文を読み進めることは、芭蕉の俳諧の変化と深化の過程を追うことにも通じるわけである。今期は、芭蕉の俳業の集大成ともいべき『おくのほそ道』を読み始めることにしたい。長い旅路へ、ともに出かけましょう。

- |                        |                         |
|------------------------|-------------------------|
| 第1回 『おくのほそ道』概説         | 第6回 『おくのほそ道』那須・黒羽       |
| 第2回 『おくのほそ道』序章         | 第7回 『おくのほそ道』雲岸寺・殺生石・遊行柳 |
| 第3回 『おくのほそ道』旅立・草加      | 第8回 『おくのほそ道』白川の関        |
| 第4回 『おくのほそ道』室の八島・仏五左衛門 | 第9回 『おくのほそ道』須賀川         |
| 第5回 『おくのほそ道』日光         | 第10回 『おくのほそ道』あさか山・しのぶの里 |

4月	21日
5月	12日、26日
6月	9日、23日
7月	7日
10月	6日、20日
11月	10日、24日

■単位数 2単位  
■受講料 22,000円

本講座は渋谷キャンパスでの開講となります。

テキスト 『おくのほそ道』 萩原恭男校注 岩波文庫 840円(本体価格)

参考書 『おくのほそ道評釈』 尾形仂 角川書店 9,500円(本体価格)

13

文学の風景 —芥川小説の喚起力—

土曜日

10:30~12:00

講師



國學院大學  
兼任講師  
おかざき なおや  
**岡崎 直也**

専門分野 近・現代文学

講座内容

国語の授業でおなじみの芥川龍之介は、洋の東西を問わず博覧強記ぶりを遺憾なく発揮し、古典に取材した歴史小説から実社会を衝く現代小説まで実に多彩な小説をその短い生涯に書き残しました。高度な到達点を示す「話らしい話」の小説を旺盛に執筆しながら、晩年にはその否定ともなる「話らしい話のない」小説に取り組んでみせます。そこには、西欧モダニズムの胎動と呼応した前衛性や先見性が窺われますし、近代の終焉と現代の到来とを身をもって告げた実人生のドラマも見え隠れするようです。本年度は、読者の想像力をかきたてる喚起力に満ちた(語り)に着目しつつ、短編の名手の初期から晩年までの作風の変遷を眺めながら、皆さんと一緒に、代表作5編をじっくりと読み開いてみたいと思ひます。

- |                     |                   |
|---------------------|-------------------|
| 第1回 「羅生門」(大正4年11月)  | 第4回 「秋」(大正9年4月)   |
| 第2回 「鼻」(大正5年2月)     | 第5回 「蜩気楼」(昭和2年3月) |
| 第3回 「奉教人の死」(大正7年9月) |                   |

4月	23日
5月	14日
6月	4日、18日
7月	2日

■単位数 1単位  
■受講料 11,000円

テキスト 資料を配付します

14

『論語』を読む - 朱子の注釈・日本人の解釈 -

火曜日

10:30~12:00

講師



國學院大學  
教授

いしもと みちあき  
**石本 道明**

専門分野 中国古典文学

講座内容

孔子の生きた時代は、戦国時代を目前に控え、社会の混乱が明確に現れてきた時代でした。その中で、強大化する諸国や利益に走る人々を見据え、「変えてはならないもの」を主張し続けたのが孔子でした。孔子は最晩年を若者の教導に尽くしましたが、その人生は不遇のまま閉じられます。

しかしその主張は広く長く伝えられ、日本人にも支持されました。そして特筆されるのは、他国では見られない庶民への普及でした。江戸時代を通じて全階層に浸透した『論語』は、渡沢栄一を典型として、日本人の指針ともなりました。今回の講座では、それらも視野に入れ、常に自分に引き付けて考え、実践につなげる日本人の解釈も紹介します。

ただし、精確な語義の追究や、主旨への洞察などの基礎がなければ、自分勝手な理解になりかねません。そこで、『論語』の標準的解釈されて絶大な影響力を持った朱子の『論語集注』を基本に置き、受講者の皆さんと考えを重ねて行きたいと思えます。

『論語』は各章句が独立し、どこから読み始めてもよい構成になっています。新たに読み始める方も気づかいはありません。今期は、2年間の休講をふまえ、顔淵篇の冒頭から今一度読み始めます。

テキスト 『孔子全集』巻6・論語6 吹野安・石本道明共著 明德出版社 2,500円(本体価格)

参考書 『論語 朱熹の本文訳と別解』 石本道明・青木洋司共著 明德出版社 1,900円(本体価格)

4月	12日、26日
5月	17日、31日
6月	14日、28日
9月	27日
10月	11日、25日
11月	15日

■単位数 2単位  
■受講料 22,000円

15

古典と民俗学2

土曜日

10:30~12:00

講師



國學院大學  
教授・博士(文学)

いしし やすお  
**大石 泰夫**

専門分野 民俗学・上代文学

講座内容

古典文学と民俗伝承を結びつけて研究する方法は、國學院大學の古典文学研究と民俗研究の大きな特色です。

古典文学が作られた時代は、当然を取り囲む環境が今とは異なっていました。ところが、生活の中で伝承されているもの、折口信夫は「生活の古典」と呼びましたが、それを知ることで作品の理解が深まる場合があります。

また、私たちの生活の中に伝承されているもので、その意味がわからなくなっているものがあります。それが古典文学に記されていたり、同じようなものが伝えられていたりすることがあります。

この講座では、それをわかりやすく講じてみたいと思えます。講義は大きく分けて2通りの内容を考えています。

- 1) 日本全国の祭りや芸能への誘い
- 2) 古典文学を民俗学的視点から読む

具体的には、文学に関わる祭り、文学に関わる芸能。古典文学としては万葉集・古事記・日本書紀・風土記、説話文学などを扱ってお話してみたいと思えます。

参考書 『万葉集の民俗学』 1993年 櫻井満監修 並木宏衛・尾崎富義・菊地義裕・伊藤高雄編 おうふう  
『万葉民俗学を学ぶ人のために』 2003年 上野誠・大石泰夫(編) 世界思想社 2,200円(本体価格)

4月	16日
5月	7日、21日
6月	4日、18日
7月	9日、23日
10月	22日
11月	12日、26日

■単位数 2単位  
■受講料 22,000円

16

『関白秀次の切腹』の刊行とその後の新知見

月曜日

10:30~12:00

講師



國學院大學  
教授・博士(歴史学)

やべ けんたろう  
**矢部 健太郎**

専門分野 日本中世史

講座内容

史上初めての「武家関白」秀吉を頂点とする豊臣政権は、いかにして並み居る旧戦国大名たちを統制したのか。私がこのテーマに取り組み始めて約20年の歳月が流れた。その中で、2016年4月に刊行したのが『関白秀次の切腹』である。その年、ちょうどNHK大河ドラマ「真田丸」が放映されており、脚本の三谷幸喜氏は7月の放送回で2回に渡り「秀次事件」を描いて大いに話題となった。その大きな理由は、「秀吉が秀次に切腹を命じた」との通説的理解に対して、「秀吉の意に反して、秀次は自ら切腹した」という、これまでにない描き方をしたことにある。また、2021年に刊行された『センゴク権兵衛』25巻(『週刊ヤングマガジン』連載中)においても、「秀次自書説」が採用されている。加えて、「秀次事件」に関連する史料が新たに紹介されるなど、私の考えはある程度世間に受け入れられてきている。その一方、ようやく最近になって検討に値する学問的批判もいくつかが提出されるようになってきた。『関白秀次の切腹』刊行から5年の歳月が経ったこともあり、一度そうした研究の現状について確認することは、今後の豊臣政権研究にとっても意義のあることと思われる。本講座では、豊臣政権の支配秩序・政治構造の特徴を踏まえた上で、「秀次事件」関連の諸研究・諸史料を紹介し、拙著刊行から現在までにアップデートされてきた「新知見」について解説することとした。

テキスト 資料を配付します

参考書 『関白秀次の切腹』 矢部健太郎 KADOKAWA 1,000円(本体価格) 2016年  
『関ヶ原合戦と石田三成』 矢部健太郎 吉川弘文館 2,600円(本体価格) 2014年

10月	3日、17日
11月	14日、21日
12月	5日

■単位数 1単位  
■受講料 11,000円

# 17 江戸時代の古文書を読む1

金曜日

12:50~14:20

講師



國學院大學  
名誉教授・博士(歴史学)  
大学院客員教授

ねぎし しげお  
**根岸 茂夫**

専門分野 日本近世史

## 講座内容

江戸時代のくずし字で書かれた古文書について、わかりやすい解説方法を受講する皆さんと考えていきます。江戸時代の古文書は20億点あるという説がありますが、まだ数えた人はいません。ただ活字になって読めるのは、おそらく1・2%に過ぎません。ほとんどの古文書は未刊でありくずし字のままですが、これを解説するとさまざまな新事実を知ることができます。また江戸時代の古文書の大半は、庶民が書いたものです。庶民が字を書いたり読んだり理解したりする能力を身につけ、自らを主張するだけの力を持つようになって庶民文化が生まれた時代でもありました。そのような社会の特徴を、古文書は如実に物語っています。

ところで、古文書解説の解説書は数多く出版されていますが、そうした書籍だけで古文書を読みこなすのは、なかなか難しいことです。それは解説書の多くがくずし字の形を「覚えなさい」と教えているからです。この講座では、覚えるよりも、なぜこんなくずし方をしたのかと、くずし字を理解しながら、江戸時代の歴史のおもしろさを実感していきましょう。対面で行いますので、なるべく現物の古文書を見る機会を増やしていきたいと思います。

4月	22日
5月	20日、27日
6月	10日、24日

■単位数 1単位  
■受講料 11,000円



テキスト 資料を配付します



参考書 『新編古文書解説字典』 柏書房 3,107円(本体価格)

# 18 江戸時代の古文書を読む2

金曜日

12:50~14:20

講師



國學院大學  
名誉教授・博士(歴史学)  
大学院客員教授

ねぎし しげお  
**根岸 茂夫**

専門分野 日本近世史

## 講座内容

江戸時代のくずし字で書かれた古文書について、わかりやすい解説方法を受講する皆さんと考えていきます。ここでは、古文書を読み解きながら、江戸時代の歴史の流れを見ていきたいと思っています。今回は江戸時代初期の家康・秀忠時代の古文書や法令などを、時代順に読み解きながら、その形式や内容などの検討から、差出人や受取人の人物像や古文書が書かれた時代背景、当時の社会の特徴などを明らかにしていきたいと思っています。近世初期に次第に平和な時代が訪れ社会が安定するなかで、人々がどのように対応したのかというドラマがみえてくるでしょう。

さまざまな歴史書が溢れる中で、江戸時代に関する書籍も多く出版されていますが、そうした書籍だけで古文書を読みこなし、そこから上記のような見方を得るのは、なかなか難しいことです。当然、受講の方々が古文書をスラスラと読めるように工夫していきます。古文書解説の解説書の多くがくずし字の形を「覚えなさい」と教えていますが、この講座では、覚えるよりも、なぜこんなくずし方をしたのかと、くずし字を理解しながら、江戸時代の歴史のおもしろさを実感していきましょう。

10月	7日、21日
11月	11日、25日
12月	9日

■単位数 1単位  
■受講料 11,000円



テキスト 資料を配付します



参考書 『新編古文書解説字典』 柏書房 3,107円(本体価格)

# 19 世界の中の日本 - コロナ禍の新冷戦の行方とアジア情勢 -

金曜日

10:30~12:00

講師



國學院大學  
客員教授  
産経新聞編集局編集委員

くぼた りこ  
**久保田るり子**

専門分野 国際関係、安全保障、  
アジア情勢、朝鮮半島  
問題、日本外交

## 講座内容

2022年の国際社会は厳しい潮流のなかにある。新型コロナウイルスのパンデミック収束がみえないなかで世界は「分断の時代」に入ろうとしている。それは「新冷戦」とも呼ばれるが、米国を中心とする民主主義勢力と中口をはじめとする反米・権威主義勢力の対立である。米バイデン政権は必ずしも強い政権ではない。欧州もまた苦悩のなかにある。コロナ禍のなかでグローバリズムの価値観が揺らぎEUの結束が危ぶまれている。米欧は第二次世界大戦後の世界をリードしてきたが、この両輪は軋みは始めている。

私たち日本を取り巻く国際環境は、これまで体験したことのない不安定な価値観のなかにあるともいえる。この講座では、東アジアを中心とした地域情勢と、揺れ動く世界情勢の双方を最新のニュース解説を交えながら考察していく。東アジアでは朝鮮半島、中国・台湾問題、また日本とのかかわりの深いASEAN、台頭するインド情勢、揺らぐ欧州問題などを取り上げる。いずれの地域問題も日本外交との関わりからの視点をもって「世界のなかの日本」を改めて考える契機してみたい。

4月	22日
5月	13日、27日
6月	10日、24日

7月	8日
10月	7日、21日
11月	11日、25日

■単位数 2単位  
■受講料 22,000円

講師



國學院大學  
客員教授  
京都芸術大学教授  
元NHKアナウンサー  
まつだいら さだとも  
**松平 定知**

講座内容

コロナ禍で本講座は2020年度、2021年度の2年間なくなってしまった。それが「待望の復活」である。予防体制を万全に取りながら、この3年ぶりの対面講座を大いに楽しみたいと思う。このオープンカレッジでは「歴史の捉え方」というテーマで2015年から講義をはじめているが、その間、ずっと言い続けてきたことは「歴史は年代(数字)や場所などの機械的暗記の集積ではない」ということだった。私の講座では1年10人の人物を、年代も性別も無関係にアトランダムに抽出して90分の話をしてきた。その10人の主人公には、それぞれに10人ずつ程の「関係者」がいるから、年10回の講座で1年間で100人。コロナ中断前の5年間を受講して下さった方は5年間で実に500人の「歴史びと」と知己になられた計算になる。その「歴史びと」との邂逅を今年はこれまでと少し趣向を変えて、「城」を媒介にしてやってみようと思っている。城の型や、櫓、曲輪、破風、壁などなど、構造上の興味も勿論触れるが、何とんでも『その城と人とのかわり』である。さあ、どんな城にどんな人が登場するのか、どんな物語を紡ぐのか、乞うご期待。

第1回	北海道・松前城と沖縄県・首里城
第2回	青森県・弘前城と鹿児島県・鹿児島城
第3回	岩手県・盛岡城と宮崎県・飫肥城
第4回	宮城県・仙台城と大分県・中津城
第5回	秋田県・久保田城と熊本県・熊本城
第6回	山形県・鶴ヶ岡城と長崎県・原城
第7回	福島県・会津若松城と佐賀県・名護屋城
第8回	茨城県・水戸城と福岡県・福岡城
第9回	栃木県・宇都宮城と高知県・岡豊城
第10回	群馬県・高崎城と愛媛県・松山城

4月	18日
5月	9日、23日
6月	6日、20日
7月	4日
10月	3日、24日
11月	21日
12月	5日

■単位数 2単位  
■受講料 22,000円



資料を配付します

以下の項目に関しまして、ご注意くださいようお願い申し上げます。

- 受講にあたり、手の消毒、マスクの着用をお願いします。
- 37.5度以上の発熱や咳等の症状のある方、家族に感染が疑われる方のご受講はお断り致します。
- 欠席のご連絡は必要ありません。

## エクステンションセンターが主催する公開講座のご紹介

### 令和4年度 オンライン公開講座

- 「私たちの生き様－死ぬことと生きること」(別添チラシをご確認ください)
- 万葉集・源氏物語講座 (予定)
- その他 (検討中)

詳細につきましては準備でき次第、随時國學院大學のホームページに情報を掲載いたします。(下記URL参照)

<https://www.kokugakuin.ac.jp/>

※公開古典講座は、昨年度に引き続き今年度も中止とさせていただきます。

#### 問合せ先 エクステンションセンター

TEL 03-5466-0270 FAX 03-5466-0394

e-mail [jigyoku@kokugakuin.ac.jp](mailto:jigyoku@kokugakuin.ac.jp) URL <https://www.kokugakuin.ac.jp/>

## 國學院大學博物館のご紹介

感染症対策のため、短縮開館中！(令和4年1月現在以下の通り開館しています)

開館時間 ■ 正午～午後5時(入館は午後4時30分まで)

開館日 ■ 水・木・金・土(週4日間)

休館日 ■ 日・月・火

※博物館ウェブサイトの開館カレンダーでご確認ください。

入館料 ■ 無料

問合せ先 ■ TEL : 03-5466-0359

URL : <http://museum.kokugakuin.ac.jp/>

ミュージアムショップにて、図録、展示関連書籍、オリジナルグッズなどを販売しています。

國學院大學博物館は、國學院大學が有する数々の学術資料や研究成果を発信する施設です。館内は、考古、神道、校史の3つの展示ゾーンと、さまざまなテーマによる研究成果を公開するための企画展示室で構成されています。展示場の総面積は約1600平米、およそテニスコート6面分の広さがあります。年間5～6回の企画展・特別展を開催しており、オンラインミュージアムでも展示をお楽しみいただけます。



## ● 國學院大學萬葉の花の会

平成5年、たまプラーザキャンパスに、國學院大學教職員有志が、約150種の萬葉集ゆかりの植物を植栽して、「萬葉の小径」を開設いたしました。植物を通して「萬葉集」に親しみ、「萬葉集」を通して日本の自然や文化を理解するため、広く一般の方々を対象に年1回、公開講座を開催しています。

#### 問合せ先

萬葉の花の会 幹事 大久保 規志  
(國學院大學 神道研修事務課内)

TEL 03-5466-0892

FAX 03-5466-0163

開催時期 ■ 9月初旬(予定)

会場 ■ 國學院大學 たまプラーザキャンパス(予定・詳細は、毎年7月頃決定となります)

会費 ■ ※資料代・通信費を含む。会費は変更になる場合があります。2,000円(学生1,500円)

萬葉弁当代 ■ 萬葉弁当代

※申込時の事前受付のみ 1,000円

発行物 ■ 萬葉の花ごよみ(カレンダー)

「萬葉の花の会」オリジナルカレンダーです。

萬葉の花が、12か月分12種類、季節ごとに鮮やかな写真で掲載されています。また、各月ごとに写真と関連した歌が添えられています。

毎年12月頃発行

※予約販売のみ(「萬葉の花の会」開催時に、予約を受け付けております)



植物で見る 万葉の世界(書籍)

万葉植物155種類を、季節ごとに分類し、それぞれに関わる歌と共にご紹介しています。國學院大學 渋谷ならびに横浜たまプラーザ両キャンパスの生協にて、取り扱っております。(一般書店等ではお取り扱いしておりません)

# オープンカレッジ申し込み方法

## 受ける講座を決める

### FAXの場合

受講申込書 (FAX用) に記入

### ハガキの場合

受講申込書 (ハガキ) に記入

● 新規の方 → 入会金

● 受講料 → 会員区分ごとに違うので次ページで確認して記入

FAX  
の場合

受講申込書 (FAX用) を、エクステンションセンター宛にFAX (払込取扱票は切り離さない)

ハガキ  
の場合

受講申込書 (ハガキ) に切手と個人情報保護シールを貼り発送

添付書類の提出が必要な方は同送

締切 3/18 (金)

受講申込書 (FAX用) の下半分 (払込取扱票) を切り取り、郵便局で振込 (手数料は自己負担)

## 受講許可証受領

オンライン・対面にかかわらず郵送いたします。

オンライン  
の場合

受講 (オンライン)  
Zoomの招待メールから受講

対面の場合

受講 (対面)  
受講初日、指定された会場へ

## → 全講座先着順です。

- ◆定員のある講座について、定員超過で受講できない場合はご連絡を致します。
- ◆後期開講講座も一緒にお申し込みください。

## → FAXまたはハガキでお申し込みください。

各講座内容の  
ページで確認

会員区分一覧表

会員区分	所 属	受講料	入会金	更新料	添付書類
1	一般	全 額	¥5,000	令和2年度より 更新制度を廃止しました	
2	本学の科目等履修生	全 額	¥3,000		科目等履修生証の写し ※毎年度提出
3	本学の卒業生	全 額	¥3,000		
4	若木育成会会員	半 額	¥3,000		学生証の写し等 ※毎年度提出
5	本学学部・大学院学生・法人教職員	半 額	無 料		学生証の写し・他 ※毎年度提出
6	渋谷区・横浜市青葉区在住者	半 額	¥5,000		在住を証明するもの (免許証・健康保険証等の写し) ※入会時に提出
7	他校の学生(高校・大学・大学院)	半 額	¥3,000		学生証の写し ※毎年度提出

- ◆会員区分の併用はできません。
- ◆会員区分6の方が居住の区から転出される場合は、必ずエクステンションセンターにご連絡下さい。

**FAXの方…払込取扱票は切り離さず送信してください。切り離すと個人の識別ができません。**

- ◆FAXの到着確認・入金の確認連絡は致しておりません。
- ◆大学が入金を確認した時点で申込完了です。
- ◆3月中旬以降、順次受講許可証をお送りします。
- ◆新規の会員証は、受講許可証とともにお送りします。

# 記入例

## 國學院大學 オープンカレッジ受講申込書 (FAX用)

受付	入力	入金	備考

希望講座名 申込日：令和 4 年 月 日

講座番号	講座名	受講料
01	神道を知る講座17	22,000 円
04	民俗伝承学から日本文化を読む2	11,000 円
15	古典と民俗学2	22,000 円
		円
		円

新規ご入会の方 →

入会金	円
合計	55,000 円

\*入会金は、P17「会員区分一覧」でご確認ください

- 1) オンラインの講座を受講する際、メールアドレスが必要となりますので必ずご記入ください。
- 2) 申し込みの手順は16・17ページの「申し込み方法」をご覧ください。
- 3) 添付書類がある場合は、お手数ですが封書で郵送してください。

●新規ご入会の方で、ご紹介者(オープンカレッジ現会員)がいらっしゃる場合ご記入をお願いします。

紹介者氏名	紹介者 会員番号

- 申込書の送り方 (FAX送信等) について
- 1) このページを切り取り、直接FAX (申込書と払込取扱票を切り離す前) してください。  
このFAXで申し込まれた方は、巻末のハガキを送る必要はありません。
  - 2) 受講申込書の受理連絡はいたしません。申し込み後直ちに受講料等を郵便局でお振込ください。
  - 3) この申込書をメールに添付 (PDF・JPEG) にて申し込むことも可能です。

下を切り離さずFAXしてください。 FAX 03-5466-0394  
表と裏の向き (送信面) は合っていますか? e-mail jigyou@kokugakuin.ac.jp

入会金は新規に入会される方のみ  
お支払いください。

紹介者がいらっしゃる場合はご記  
入ください。

下半分を切り離す前にFAXしてください

払込取扱票

00 東京

口座記号番号 金額 ￥55,000:00

0 0 1 6 0 5 6 0 3 4 0 1

加入者名 國學院大學エクステンションセンター

※ オープンカレッジ

会員番号 新規 20 × × × × × × × × 会員区分 1・2・3・4・5・6・7

〒150-××××

住所 東京都渋谷区××町1丁目〇〇番地

フリガナ コナガタ タロウ  
氏名 國學 太郎

TEL 03-××××-×××× (090-××××-××××)

e-mail kokugaku@××××.××.jp

生年月日 昭和・平成 年 月 日生

裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行(承認番号東第55517号)  
これより下部には何も記入しないでください。

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号 0 0 1 6 0 5

金額 ￥55,000:00

6 0 3 4 0 1

加入者名 國學院大學エクステンションセンター

おなま 様

ご依頼人 様

料金額 円

備考

この受領証は、大切に保管してください。

全て記入し下半分(払込取扱票)を  
切り取らない状態でFAXしてく  
ださい。表と裏を確認してくだ  
さい。会員区分1・3以外の方は添  
付書類が必要です。その後郵便局  
で振込をお願いします。

同姓同名の方がいらっしゃるの  
でご記入ください。

急な連絡のために必要となります  
ので携帯電話をお持ちの方は併せ  
てご記入ください。

オープンカレッジ会員の方は会員  
番号(8桁)を記入、新規の方は新  
規に〇を付けてください。

## メールアドレスの登録にあたって

オンライン講座の受講にあたっては「メールアドレス」が必須となります。「パソコン」や「タブレット」といった端末(機器)において、よく利用するメールアドレスをご記入ください。

# 國學院大學 オープンカレッジ受講申込書 (FAX用)

受付	入力	入金	備考

希望講座名

申込日：令和 4 年 月 日

講座番号	講座名	受講料
		円
		円
		円
		円
		円

新規ご入会の方 ➡

入会金	円
合計	円

※入会金は、P17「会員区分一覧」でご確認ください

- 1) オンラインの講座を受講する際、メールアドレスが必要となりますので必ずご記入ください。
- 2) 申し込みの手順は16・17ページの「申し込み方法」をご覧ください。
- 3) 添付書類がある場合は、お手数ですが封書で郵送してください。

●新規ご入会の方で、ご紹介者(オープンカレッジ現会員)がいらっしゃる場合ご記入をお願いします。

紹介者氏名		紹介者 会員番号							
-------	--	-------------	--	--	--	--	--	--	--

申込書の送り方 (FAX送信等) について

- 1) このページを切り取り、直接FAX (申込書と払込取扱票を切り離す前) してください。  
このFAXで申し込まれた方は、巻末のハガキを送る必要はありません。
- 2) 受講申込書の受理連絡はいたしません。申し込み後直ちに受講料等を郵便局でお振込ください。
- 3) この申込書をメールに添付 (PDF・JPEG) にて申し込むことも可能です。

下を切り離さずFAXしてください。

FAX 03-5466-0394

表と裏の向き (送信面) は合っていますか?

e-mail jigyou@kokugakuin.ac.jp

下半分を切り離す前にFAXしてください

00	東京	払込取扱票																	
口座記号番号										金額	千	百	十	万	千	百	十	円	
0	0	1	6	0	5	6	0	3	4	0	1								
加入者名	國學院大學エクステンションセンター										料金	備考							
	※ オープンカレッジ																		
	会員番号										会員区分								
	新規										1・2・3・4・5・6・7								
	〒																		
	住所																		
	フリガナ																		
	氏名																		
	TEL																		
	e-mail																		
	生年月日										昭和・平成 年 月 日生								
裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) (承認番号東第55517号)																			
これより下部には何も記入しないでください。																			

各票の※印欄はご依頼人において記載してください。

切り取らないでお出しください。

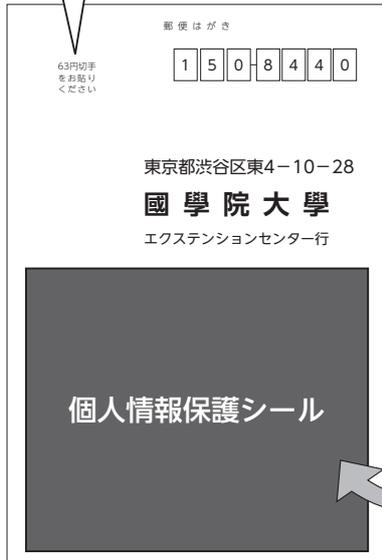
振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	0	0	1	6	0	5		
	6	0	3	4	0	1		
加入者名	國學院大學エクステンションセンター							
金額	千	百	十	万	千	百	十	円
ご依頼人	おなまえ						様	
料金	(消費税込み)						日 附 印	
	円							
備考								

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押ししてください。

この受領証は、大切に保管してください。

63円切手を貼って  
投函してください



### 個人情報保護シール

必要事項をお書きになりましたら、添付のシールをはがし、  
はがき宛名面の個人情報欄に貼ってください。

※シールは1度貼ると貼り直しできません。



下半分を切り離す前にFAXしてください

#### (ご注意)

- ・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
- ・この用紙は、ゆうちょ銀行又は郵便局の払込機能付きATMでもご利用いただけます。
- ・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになる場合は、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
- ・この用紙による、払込料金は、ご依頼人様が負担することとなります。
- ・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおとことろ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
- ・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。



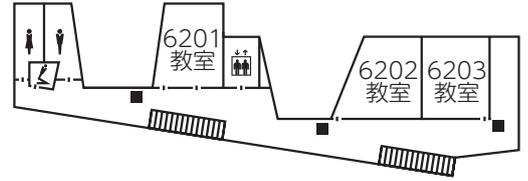
この場所には、何も記載しないでください。

# 渋谷キャンパス

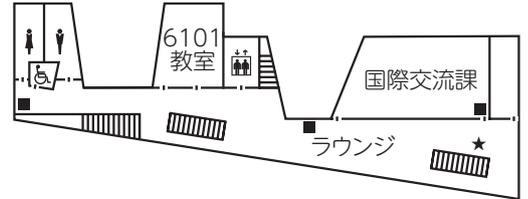


## 総合学修館(6号館)

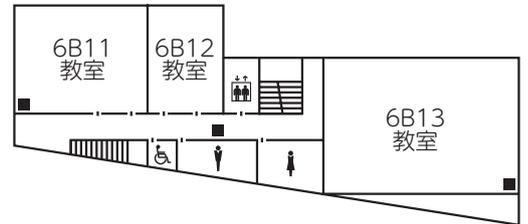
2F



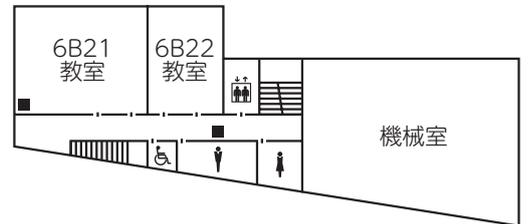
1F



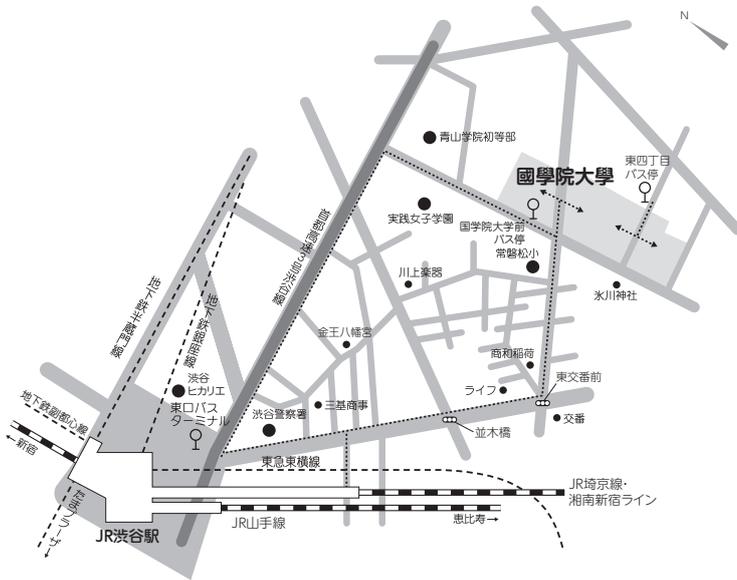
B1F



B2F



■消火器  
★AED



## 案内図

### 所在地

〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28

### 渋谷駅からのアクセス

- 渋谷駅(JR山手線・埼京線・湘南新宿ライン、地下鉄銀座線・半蔵門線・副都心線、京王井の頭線・東急各線)から徒歩約13分
- 都営バス(渋谷駅東口バスターミナル54番のりば学03日赤医療センター前行)

「国学院大学前」または「東四丁目」下車(運賃180円) IC178円



## エクステンションセンター

〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28

T E L 03-5466-0270

F A X 03-5466-0394

U R L <https://www.kokugakuin.ac.jp/>

e-mail [jigyous@kokugakuin.ac.jp](mailto:jigyous@kokugakuin.ac.jp)

もっと日本を。もっと世界へ。



KOKUGAKUIN Univ.

國學院大學